

秋から冬にかけて、日が暮れるのが早くなります。日が沈みはじめると周囲の視界が悪くなり、自動車や自転車、歩行者はお互いが見えづらくなります。また、退社・下校など、多くの人が移動する時間帯でもあるため、日暮れ時は交通事故の危険性が高まります。

夜の安全は「見せる」ことが大切です。自動車を運転する方は、ライトを早めに点灯して、自分の車の存在を知らせてください。また、夜間の前照灯はハイビームが基本です。対向車や先行車がいるときはロービームに切り替えるなど、こまめに切り替えてください。自転車に乗る方・歩行者の方は、反射材を身につける・明るい色の服を着るなどして自分の存在を知らせてください。自転車の方は、早めのライト点灯もお忘れなく。

ただし、ライトや反射材があっても、夜間は日中と比べると視界が悪く油断できません。お急ぎの用事でなければ、明るい時間帯にお出かけすることをおすすめします。



南海トラフ地震は

いつ起きてもおかしくありません。



地震の発生に備えよう

□ 家具の固定



□ 非常用持ち出し袋の準備



□ 水や食料の備蓄



□ 避難場所や避難経路の確認



□ 感震ブレーカーの設置



□ 建物の耐震化



自らの命、大切な人の命を守るために、今から準備しておきましょう